

【食育・花育センターの目的】

食と花を一体的に学ぶことができる場を提供することにより、食育及び花育を推進することで、市民の健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む。

【事業内容】

食育の推進

【食育推進事業】

本市で生産される米や食材を活かした日本型食生活を柱とする「にいがた流 食生活」の実践に向けた取組みを推進する。

- 「にいがた流 食生活」実践事業 5,490千円
- 食育推進計画推進事業 9,510千円

15,000千円

教育ファームの推進

【新潟発わくわく教育ファーム推進事業】

アグリパークやいくとぴあ食花を中心に、子どもたちや市民が本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培う食と農の体験の支援を行うことで、農業の活性化に繋げる。

また、教育委員会と連携して策定した学習と農業体験が結びついた農業体験学習プログラム(アグリ・スタディ・プログラム)を推進する。

41,350千円

花育の推進

【花育推進事業】

「花と緑」を教育、地域活動に取り入れ、子どもの情操教育や世代間交流、地域づくりを推進する。

8,787千円

農村・都市交流の推進

【農村・都市交流事業】

農業に親しみ、理解を深める場や機会を提供することにより、農業者と都市生活者の相互理解と交流を深め、都市と農村が互いに恵みあう関係を築くとともに、新潟の食と花の魅力を発信する。

- 都市型グリーン・ツーリズム推進事業 1,900千円
- 農業サポーターシステム推進事業 1,625千円

3,525千円

食と花による交流の推進

【食と花の交流推進事業】

教育ファームにも対応した食育・花育に関する団体体験プログラムの提供や季節ごとのイベントの開催を、いくとぴあ食花各施設と連携しながら実施する。

12,050千円

センター管理費等

【食育・花育センターの管理運営】

28,075千円

食育・花育センター 事業費 予算合計 108,787千円